

## 横田基地におけるビバリー・ミッドナイト2026の実施について（口頭要請）

令和8年3月3日（火）及び6日（金）に防衛省北関東防衛局から「令和8年3月9日（月）から19日（木）まで（土日を除く）、横田基地における訓練について、航空機は24時間体制で運用されることがあり、PASの24時間使用とGBSの使用が予定されている。この他、訓練期間全体を通じて、全てのゲートで短時間のゲート閉鎖がある」との情報提供を受けた。

従前より、当連絡会からは、通常の運用時間帯以外での訓練を極力実施しないことを求めてきた。夜間早朝における航空機の運用やPASの使用による騒音は、健康被害や不安の増大につながるとともに、横田基地周辺の住民の睡眠等を妨げるなど、その影響は非常に大きなものである。

こうした周辺住民の生活環境への影響を踏まえ、次のとおり要請する。※

- 訓練直前の情報提供では、周辺住民への周知が十分に行えないことから、周辺住民の不安軽減のため、訓練情報の早期提供を徹底すること。
- 市街地上空での低空・旋回飛行訓練は行わないこと。
- 夜間早朝に航空機の運用やPASの使用を行わないこと。
- 通常の運用時間帯以外での訓練を極力実施しないこと。
- 使用する航空機においては、安全対策の徹底を図り運用すること。
- 基地の外に影響を及ぼさないよう、安全対策の徹底を図ること。
- 周辺住民への不安軽減を図るため、特に、通常の運用時間帯以外で実施される騒音を伴う訓練については、その詳細な日時等について情報提供を行うこと。
- ゲート閉鎖に伴う周辺道路への混雑等の影響が出ないように、努めること。

※国に対しては、「貴職におかれては、こうした周辺住民の生活環境への影響を踏まえ、次の事項について、米軍に申し入れを行うよう要請する。」と要請。

令和8年3月6日

在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官

リチャード F. マックエルハニー 大佐 殿

北関東防衛局長 池田 真人 殿

横田防衛事務所長 佐々木 輝男 殿

横田基地周辺市町基地対策連絡会構成市町長

立川市長 酒井大史

昭島市長 臼井伸介

福生市長 加藤育男

武蔵村山市長 山崎泰大

羽村市長 橋本弘山

瑞穂町長 山崎 栄

幹事 昭島市長 臼井伸介